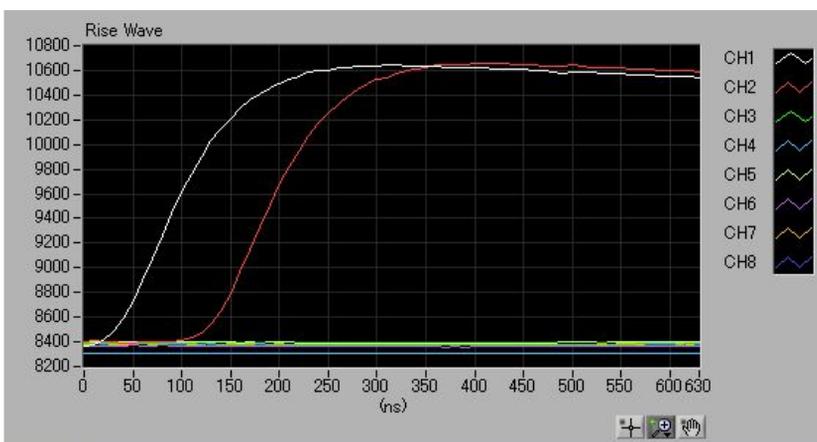


プリアンプの立ち上がり波形データを取得

プリアンプの立ち上がり **波形データ64点 (Rise Wave データ)** を取得する機能です。



予め計測対象に指定したCH が信号を検出した場合、その時点での全CHの立ち上がり波形データを取得し、イベントデータとしてPC へ転送しファイルに保存します。

使用方法

(1) スループットレートの確認

Rise Wave 機能を使用する前に、まず **ヒストグラムモード** で計測し、

「throughput rate (cps)」 を確認しておきます。

複数のチャンネルを使用する場合は、もっとカウントレートが高い数値を確認しておきます。

Rise Wave 機能のカウントレートの上限は以下の通りです。

この上限にあるように環境やDSPの設定を調整する必要があります。

APV(U)8002 の場合 : 1000cps

APV(U)8004 の場合 : 2000cps

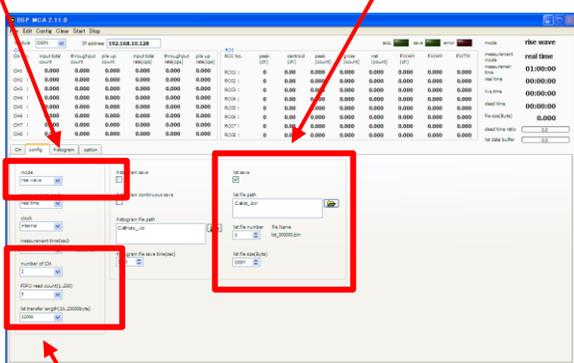
APV(U)8002 の場合 : 4000cps

(2) DSPの設定

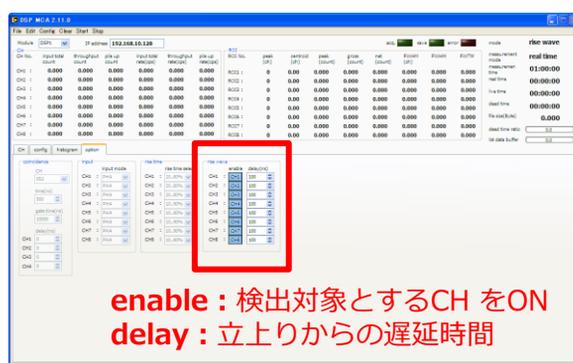
以下の「config」と「option」タブにおいて設定を確認します。

Mode : rise wave

- list save : チェック
- list file path : パス入力
- list file number : ファイル番号
- list file size : ファイルサイズの上限



FIFO read count : 5
list transfer length : 12000



enable : 検出対象とするCH をON
delay : 立上りからの遅延時間

※写真はイメージです。
※記載内容は予告なく変更することがあります。

弊社ホームページ



放射線・放射能測定装置 ◆設計・開発・販売◆

株式会社 テクノエーピー

〒312-0012茨城県ひたちなか市馬渡2976-15

☎ 029-350-8011

☎ 029-352-9013

✉ info@techno-ap.com